

第2日 6/3	パシフィコ横浜 アネックスホール				パシフィコ横浜 展示ホールA
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	展示会場
8:55 9:00	開会の辞 大会長：住谷 昌彦				
	シンポジウム1 「医療機器のイノベーション」 座長：南 茂（国際医療福祉大学成田キャンパス 臨床工学特別専攻科・教授） 沖野 晃俊（東京工業大学科学技術創生研究院未来産業技術研究所・准教授） ①ジェスチャーセンサ：手の動きでシンプル操作（直接端末に触れないで操作が可能に） 石尾 康史（株式会社イサマテクノロジーズ・代表取締役） ②術者自ら操る、内視鏡手術の新しい形－内視鏡ホルダロボットの開発－ 川嶋 健嗣（東京大学大学院情報理工学系研究科システム情報学専攻・教授） ③医療現場で期待されるハンズフリーソリューション－音声認識による医療機器の操作－ 山田 哲（信州大学医学部画像医学教室・准教授） ④医療機器ノンタッチオペレーションにレジリエンスをどう実現する？－Safety-IIアプローチ－ 黒田 聡（情報システムズエンジニアリング・代表取締役社長、京都大学医学系研究科・非常勤講師） ⑤集中治療室向け医療機器遠隔操作ロボットの開発：起案から診療の実際 岡本 竜哉（国立国際医療研究センター病院 救命救急センター集中治療科・診療科長）	シンポジウム2 「在宅医療と医療機器の保守管理」 座長：井上 博満（公益財団法人日産厚生会玉川病院 臨床工学科・科長） 新 秀直（東京大学医学部附属病院 企画情報運営部・講師） ①在宅人工呼吸療法・在宅酸素療法の保守点検の現状 阿部 博樹（プラナクリニック・医療技術部長） ②訪問看護における呼吸関連機器の管理 中野 かおり（（公社）群馬県看護協会 訪問看護ステーション・慢性呼吸器疾患看護認定看護師） ③在宅酸素療法（HOT）を中心とした在宅医療機器の保守管理 ～業者の立場から～ 上田 泰司（帝人ファーマ株式会社戦略企画部） ④在宅血液透析における臨床工学技士の関わり 大瀧 和也（群馬バース大学医療技術学部臨床工学科・学科長、教授） ⑤LVADの在宅管理における臨床工学技士としての関わり 小柳 亮（長崎大学病院 医療技術部 臨床工学部門ME機器センター・主任臨床工学技士） 9:00～10:25	一般演題 洗浄1 [7～11] 座長：大川 博史（東京大学） 9:00～9:50	一般演題 手術室 [23～27] 座長：谷口 雄司（鳥取大学） 9:00～9:50	
10:00					MEDICAL SHOW JAPAN & BUSINESS EXPO 2022 公開セミナーⅠ (13:00～14:30) テーマ 「令和時代におけるボーダーレスな医療機器コンプライアンス」 講演Ⅰ 「コンプライアンスとは、欧米企業と日本企業の違い」 講演Ⅱ 「医療機器ディラーから見たコンプライアンス」 講演Ⅲ 「医療機器開発における産学連携」スクーマネジメント」 パネルディスカッション テーマ「令和時代におけるボーダーレスな医療機器コンプライアンス」
10:25	9:00～10:55		10:00～10:50	10:00～10:50	
11:00	特別講演1 「メディカルとエンジニアリングの戦いの中から医工連携は生まれる」 小野 稔（東京大学大学院医学系研究科心臓外科・教授） 座長：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部・部長、准教授） 11:00～12:00				
12:00	ランチョンセミナー1 「初夏に贈る、ガイドラインと評価ツールの作成物語」 共催：ASP Japan 合同会社 齋藤 篤（大阪大学医学部附属病院 材料部・副部長） 座長：深柄 和彦（東京大学医学部附属病院 教授、手術部長 / 材料部管理部長） 12:10～13:00		ランチョンセミナー2 「医療物流におけるRFIDの活用」 共催：帝人衛 杉浦 暢彦（済生会滋賀県病院） 谷部 聡（聖路加国際大学） 座長：久保田 英雄（東京医科歯科大学医学部附属病院 材料部・部長、講師） 12:10～13:00		
13:00	2021年度 表彰者表彰式 論文賞①：山本優人・他 論文賞②：川邊学・他 著述賞：藤原道隆・他 論文賞受賞記念講演① 「温湿度センサを用いた高流量酸素投与器具の動作状態を監視するシステムの開発研究」 論文賞受賞記念講演② 「電磁環境の収集機能を有した医用テレメータ管理支援システムの構築」 13:10～13:50				
14:00	特別講演2 「DXによるヘルスケアの未来図」 堤 浩幸（富士通㈱執行役員 SEVP JapanリージョンCEO） 座長：江島 豊（東北大学病院 手術部・材料部・特命教授） 14:00～15:00	一般演題 臨床工学 [1～6] 座長：加藤 伸彦（北海道情報大学） 14:00～15:00	一般演題 洗浄評価 [17～22] 座長：谷野 雅昭（川崎医科大学） 14:00～15:00	一般演題 技術開発／改良 [33～38] 座長：吉田 靖（滋慶医療科学大学） 14:00～15:00	公開セミナーⅡ (15:00～17:00) テーマ 「医工連携を成功に導くために」 挨拶 「経済産業省施策説明」 講演Ⅰ 「医療機器開発を成功させるために：ニーズ探索からビジネスモデル構築まで」ヒートは現場にあり」 講演Ⅱ 「医工連携で取り組む医療機器研究開発～研究から製品へ～」 講演Ⅲ 「地域におけるエコシステムの構築と活用」 講演Ⅳ 「医療機器開発における医工連携のチーム体制について」 講演Ⅴ 「医療機器メーカーにおける開発プロセスの改革とイノベーション活動」 パネルディスカッション テーマ「医工連携を成功に導くために」
15:00	メディカルショー見学休憩 ポスター発表フリーディスカッション P1～P9 (15:15～15:45)				
16:00	教育講演1 「医療のDXについて考える～DXを推進するのは誰なのか～」 澤 智博（帝京大学 医療情報システム研究センター・教授） 座長：南 正人（市立戸塚総合病院・病院長） 松原 一郎（アトムメディカル㈱代表取締役社長） 16:00～16:40	シンポジウム3 「設置15年を迎えた医療機器安全管理責任者の現状と課題」 座長：倉島 直樹（東京医科歯科大学病院 MEセンター・技師長） 中島 章夫（杏林大学保健学部臨床工学科・教授） ①医療機器安全管理業務を推進する際の障壁となりうる課題抽出のための調査結果 長江 祐吾（東京大学医学部附属病院 企画情報運営部・助教） ②医療機器安全管理責任者の現状と課題－大学附属病院CEの立場から－ 鹿又 一洋（埼玉医科大学病院 医療安全対策室 / 臨床工学科・医療機器安全管理責任者） ③医療機器安全管理責任者の現状と課題－大学附属病院Drの立場から－ 藤原 道隆（名古屋大学医学部附属病院 医療機器総合管理部・部長） ④医療機器安全管理責任者の現状と課題－一般病院CEの立場から－ 矢ヶ崎 昌史（社会医療法人財団慈恵会 相澤病院 Qi室 / 総合管理部・室長 / 医療機器安全管理責任者）	シンポジウム4 「洗浄滅菌部門における現場の管理マネジメント－小さなトラブルから大きな〇〇まで－」 座長：内田 莊平（福岡看護大学 成人看護学教授） 橋本 素乃（東京医科歯科大学病院 材料部・サブマネージャー） ①水漏れ・機器トラブルについて 古賀 康治（日本ステリル九州事業部・課長） ②手術部・病棟等の他部署とのトラブル対応 太田 智美（東北大学病院 材料部・副看護部長） ③滅菌に関連した緊急対応 望月 美穂（紺整会 船橋整形外科病院 看護部・中央材料室部長） ④急な欠勤の際の対応、ローテーションなどの人材配置 中島 智広（日本ステリル北海道・東北事業部・部長） ⑤建替える。将来設計。経営 坂本 眞美（国際医療福祉大学・高邦会グループ 九州地区生涯教育センター・副センター長）	シンポジウム5 「医療機器を支える無線通信の可能性とその基盤」 座長：石田 開（地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所） 花田 英輔（佐賀大学理工学部・教授） ①改定された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手続き」について 加納 隆（滋慶医療科学大学大学院 医療管理理学研究科・客員教授） ②医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説－医用テレメータ編－ 遠藤 哲夫（大成建設㈱ 技術センター先進技術開発部新領域技術開発室・次長） ③ローカル5Gの医療現場での活用の可能性 徳道 宏昭（株式会社エヌエス 情報通信システムソリューション部・部長） ④無線LANでつながる医療機器 佐々木 達也（アライドテレス㈱ 東京プロジェクトマネージメント部・次長） ⑤IoTと無線通信による医療機器の連携 山下 芳範（福井大学医学部附属病院 医療情報部・副部長、准教授）	
16:50	教育講演2 「医師の働き方改革とタスクシフト・シェア～手術室を中心に～」 北本 憲永（総合病院 聖隷浜松病院 臨床工学室・室長） 座長：青木 郁香（公益社団法人日本臨床工学技士会・専務理事）				
17:30	16:50～17:30	16:00～17:30	16:00～17:30	16:00～17:30	10:00～17:30